

【重点分野－3】連合「なんでも労働相談ダイヤル」（☎0120-154-052）
2019年9月 相談集計報告

○全体の特徴

- 全体で907件の相談が寄せられ、先月の796件より111件増、年代別では40代、50代が全体の半数以上を占めた。
- 業種別については、5カ月連続で医療・福祉（118件・19.9%）が最も多かった。
- 相談内容別では、「パワハラ・嫌がらせ」（123件・13.6%）が8カ月連続で一番寄せられ、「解雇・退職強要・契約打ち切」（97件・10.7%）が二番目に多かった。
- 具体的な相談では、「配置転換で指導的立場の業務になった。勤続20年の先輩が受け持っていた現場を入社1年目の社員が担当となり、仕事のノルマとして、若手従業員は1日100枚程度しか縫えないミシン業務を、社長から『1000枚仕上げなさい』と過剰な要求がある。達成できないと会議で罵倒される」「派遣先の課長から、職場の鍵の掛け忘れや電気の消し忘れなど、自分には身に覚えがないことを何度も注意される。『私ではないです』と伝えているが、まったく聞いてもらえない」などが寄せられた。

		2019年			2018年		
集計対象期間		9月1日～9月30日			9月1日～9月30日		
受付件数(受付件数のみ報告分含)		907			932		
報告(本部・地方)数		48			48		
項目		内容	件数	割合	内容	件数	割合
性別 (未報告除く)		男性	448	49.4%	男性	493	52.9%
		女性	458	50.5%	女性	439	47.1%
		その他	1	0.1%			
年代 (不明除く)		10代	7	1.4%	10代	4	0.5%
		20代	55	10.7%	20代	105	13.8%
		30代	94	18.3%	30代	157	20.6%
		40代	150	29.2%	40代	234	30.7%
		50代	134	26.1%	50代	185	24.2%
		60代	61	11.9%	60代	69	9.0%
		70代	13	2.5%	70代	9	1.2%
雇用形態 (未報告除く)		正社員	473	52.1%	正社員	488	56.0%
		パートタイマー	149	16.4%	パート	145	16.6%
		アルバイト	50	5.5%	アルバイト	39	4.5%
		派遣社員	60	6.6%	派遣社員	54	6.2%
		契約社員	74	8.2%	契約社員	74	8.5%
		嘱託社員(再雇用含)	9	1.0%	嘱託社員	8	0.9%
		臨時・非常勤職員	5	0.6%	臨時・非常勤職員	7	0.8%
		その他	87	9.6%	その他	57	6.5%
業種(上位) (不明除く)	1位	医療・福祉	118	19.9%	医療・福祉	127	19.3%
	2位	サービス業(他に分類されないもの)	90	15.2%	サービス業(他に分類されないもの)	112	17.0%
	3位	製造業	88	14.8%	卸売・小売業	91	13.8%
	4位	卸売・小売業	70	11.8%	製造業	90	13.7%
	5位	運輸業	60	10.1%	運輸業	72	10.9%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	パワハラ・嫌がらせ	123	13.6%	パワハラ・嫌がらせ	156	16.7%
	2位	解雇・退職強要・契約打ち切	97	10.7%	解雇・退職強要・契約打ち切	85	9.1%
	3位	雇用契約・就業規則	90	9.9%	雇用契約・就業規則	77	8.3%
	4位	退職手続	83	9.2%	退職金・退職手続	77	8.3%
	5位	年次有給休暇	70	7.7%	年次有給休暇	45	4.8%
情報源・ルート (不明除く)		新聞・雑誌	29	3.6%	新聞・雑誌	28	3.4%
		ラジオ・テレビ	4	0.5%	ラジオ・テレビ	8	1.0%
		ビラ・チラシ・パンフ(折込含)	68	8.5%	ビラ・チラシ・パンフ(含折込)	82	10.0%
		ホームページ	503	63.1%	ホームページ	500	60.9%
		SNS(フェイスブック・ツイッター)	10	1.3%	SNS(フェイスブック・ツイッター)	14	1.7%
		紹介	89	11.2%	紹介(労基署等)	43	5.2%
		その他	94	11.8%	その他	146	17.8%

【参考】2019年9月 連合本部 インターネット労働相談受付件数 63件